

第 82 回国民スポーツ大会・
第 27 回全国障害者スポーツ大会
長野県準備委員会

第 3 回広報・県民運動専門委員会



令和 3 年 5 月 19 日 (水)

オンライン会議にて開催

広報・県民運動専門委員会 委員

令和3年5月7日現在
(委員は順不同、敬称略)

職名	氏名	所属・役職等
委員長	森本 博行	公立大学法人長野県立大学 グローバルマネジメント学部長
副委員長	原 佳正	社会福祉法人長野県社会福祉協議会 事務局長
委員	有吉 寛郎	日本放送協会長野放送局 放送部長
〃	長岡 克彦	信越放送株式会社 情報センター長
〃	春原 晴久	株式会社長野放送 報道制作局長
〃	松岡 隆	株式会社テレビ信州 報道制作局長
〃	郡司 勝己	長野朝日放送株式会社 報道制作局長
〃	関谷 忠良	長野エフエム放送株式会社 編成制作部長
〃	小市 昭夫	信濃毎日新聞社 取締役編集局長
〃	石川 幸夫	株式会社朝日新聞社長長野総局 総局長
〃	田倉 直彦	株式会社毎日新聞社長長野支局 支局長
〃	佐藤 淳	株式会社読売新聞社長長野支局 支局長
〃	原田 成樹	株式会社産業経済新聞社長長野支局 支局長
〃	石川 浩	株式会社中日新聞社長長野支局 支局長
〃	塚越 慎哉	株式会社日本経済新聞社長長野支局 支局長
〃	井上 徹	株式会社スポーツニッポン新聞社長長野支局 支局長
〃	浅野 文重	株式会社日刊工業新聞社長長野支局 支局長
〃	宮坂 康弘	株式会社長野日報社長長野支社 支社長
〃	金子 大	一般社団法人共同通信社長長野支局 支局長
〃	岩下 浩明	株式会社時事通信社長長野支局 支局長
〃	新保 力	長野県新聞協会 会長
〃	浜 康司	一般社団法人長野県ケーブルテレビ協議会 事務局長
〃	小池 行範	一般社団法人日本コミュニティ放送協会信越地区協議会 副会長
〃	茅野 繁巳	公益財団法人長野県スポーツ協会 専務理事
〃	轟 寛逸	公益財団法人長野県障害者スポーツ協会 常務理事
〃	聲山 典生	一般社団法人長野県経営者協会 事務局長
〃	鈴木 幸一	長野県中小企業団体中央会 事務局長
〃	柄澤 洋子	一般社団法人長野県商工会議所連合会 事務局長
〃	小野澤 三七男	長野県商工会連合会 事務局長
〃	都筑 伸一	長野県農業協同組合中央会 総務部長
〃	小山 浩一	一般社団法人長野県観光機構 事業統括本部長
〃	宮坂 ケイ子	一般社団法人長野県連合婦人会 千曲市連合婦人会会長
〃	松下 隆志	一般財団法人長野県老人クラブ連合会 常務理事
〃	片山 洋一	長野県小学校長会 幹事長
〃	土屋 次男	長野県中学校長会 幹事長
〃	湯本 武利	長野県高等学校長会 副会長
〃	浦野 憲一郎	長野県特別支援学校校長会 庶務幹事
〃	添谷 芳久	長野県私立中学高等学校協会 副会長
〃	駒村 克規	長野市スポーツ課国民スポーツ大会準備室 室長
〃	大島 良司	松本市スポーツ推進課 課長
〃	渡辺 長寿	佐久穂町総合政策課 課長
〃	中塚 英幸	高森町総務課 課長
〃	須藤 彰人	小布施町企画政策課 課長
〃	池田 昌代	長野県企画振興部広報県民課 課長
〃	丸山 祐子	長野県観光部観光誘客課 課長
〃	西沢 俊一	長野県体育センター 次長

計 46 名

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 長野県準備委員会

第 3 回広報・県民運動専門委員会 目次

委員名簿	1
目次	3
次第	5

【報告事項】

- 報告事項 1
 広報・県民運動専門委員会委員の変更について 9
- 報告事項 2
 準備委員会における決定事項について 11
- 報告事項 3
 公益財団法人日本スポーツ協会 国民体育大会委員会における決定事項について
 (1) 国民体育大会の延期開催に関する規定化について 25
 (2) 第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 1 年延期に伴う正式
 競技の決定時期について 29

【審議事項】

- 審議事項 1
 第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会愛称・スローガンの
 制定について (案) 35

- 【参考資料】 37

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 長野県準備委員会
第 3 回広報・県民運動専門委員会 次第

日 時：令和 3 年 5 月 19 日（水）13：30～14：30
（オンライン会議にて開催）

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 報告事項

- (1) 広報・県民運動専門委員会委員の変更について
- (2) 準備委員会における決定事項について
- (3) 公益財団法人日本スポーツ協会 国民体育大会委員会における決定事項について
 - 国民体育大会の延期開催に関する規定化について
 - 第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 1 年延期に伴う
正式競技の決定時期について

4 審議事項

- (1) 第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会愛称・スローガンの
制定について（案）

5 閉 会

報告事項

広報・県民運動専門委員会委員の変更について

令和3年5月7日現在
(委員は順不同、敬称略)

職名	新任者	旧任者	所属・役職等
委員	有吉 寛郎	二宮 徹	日本放送協会長野放送局 放送部長
〃	田倉 直彦	佐藤 浩	株式会社毎日新聞社長野支局 支局長
〃	原田 成樹	松本 浩史	株式会社産業経済新聞社長野支局 支局長
〃	浅野 文重	縄岡 正英	株式会社日刊工業新聞社長野支局 支局長
〃	金子 大	山鹿 秀一	一般社団法人共同通信社長野支局 支局長
〃	轟 寛逸	半田 直道	公益財団法人長野県障害者スポーツ協会 常務理事
〃	鈴木 幸一	井出 康弘	長野県中小企業中央会 事務局長
〃	小野澤 三七男	寺沢 伸一	長野県商工会連合会 事務局長
〃	都筑 伸一	丸田 誠	長野県農業協同組合中央会 総務部長
〃	小山 浩一	内田 孝雄	一般社団法人長野県観光機構 事業統括本部長
〃	片山 洋一	志川 真一	長野県小学校長会 幹事長
〃	土屋 次男	山口 真一	長野県中学校長会 幹事長
〃	湯本 武利	本多 健一	長野県高等学校長会 副会長
〃	浦野 憲一郎	洞沢 佳久	長野県特別支援学校校長会 庶務幹事
〃	添谷 芳久	安藤 善二	長野県私立中学高等学校協会 副会長
〃	駒村 克規	鈴木 秀規	長野市スポーツ課 国民スポーツ大会準備室室長
〃	大島 良司	堀 洋一	松本市スポーツ推進課 課長
〃	渡辺 長寿	松澤 明彦	佐久穂町総合政策課 課長
〃	中塚 英幸	本島 憲	高森町総務課 課長
〃	池田 昌代	池上 安雄	長野県企画振興部広報県民課 課長
〃	丸山 祐子	大槻 覚	長野県観光部観光誘客課 課長
〃	西沢 俊一	鏡味 照明	長野県体育センター 次長

準備委員会における決定事項について

会議・開催日	決定事項	所掌専門委員会		
		総務	競技	広報
第4回常任委員会 令和2年3月31日 書面協議	第82回国民体育大会 競技会場地市町村第3次選定	○		
	第27回全国障害者スポーツ大会 競技会場地市町村第2次選定	○		
	第82回国民体育大会冬季大会 県及び会場地市町村の業務分担・経費負担基本方針および細目	○		
	第27回全国障害者スポーツ大会 県及び会場地市町村の業務分担・経費負担基本方針	○		
	第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会 広報基本方針			○
	第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会 広報基本計画			○
	第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会 マスコットキャラクター			○
第5回常任委員会 令和2年11月18日 オンライン会議	第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会開催準備総合計画（第2次）	○		
	第82回国民体育大会 公開競技実施基本方針		○	
	第82回国民体育大会 デモンストレーションスポーツ実施基本方針		○	
	第82回国民体育大会 競技用具整備基本方針		○	
	第82回国民体育大会 競技会場地市町村第4次選定	○		
	第27回全国障害者スポーツ大会 競技会場地市町村第3次選定	○		
第5回総会 令和2年12月18日 書面協議	令和元年度事業報告・収支決算			
	令和2年度事業計画・収支予算			
	第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会会則及び各種方針等の改正			

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会 開催準備総合計画（第2次）

報告事項2 資料1

第5回常任委員会
令和2年11月18日決定

項目	内容	年度	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	
			11年前	10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	前年度	当年度	
開催手続			国体開催要望書提出 (日体協・文科省) (2017.5.22)					県議会決議(2022.3)	国スポ開催申請書提出 (日スポ協・文科省) (6月中)		日スポ協・文科省 総合視察				
			開催内々定 (2017.7.18)					中央競技団体 会場地正規視察	大会開催内定		大会開催決定・ 会期決定		リハーサル大会 (プレ大会)		
県事務局			県準備委員会の設置 (2017.12.20)								県実行委員会の 設置			県大会 実施本部	
・総会 ・常任委員会 ・専門委員会	全県組織		総会 常任委員会 総務企画専門委員会 競技運営専門委員会	・準備委員会設立趣意書 ・準備委員会会則 ・準備委員会役員 ・開催基本方針											
			広報・県民運動専門委員会	(総会は毎年度開催(※常任委員会、専門委員会は必要に応じその都度開催))				宿泊・衛生専門委員会 輸送・交通専門委員会 式典・会場専門委員会	警備・消防専門委員会 [募金・協賛推進委員会]						
市町村組織									市町村準備委員会(任意設置)	市町村実行委員会				市町村競技会実 施本部	
全体			県・会場地市町村の業務分担・経 費負担基本方針	開催準備総合計画(1次)				開催準備総合計画(2次)		開催準備総合計画(3次)	開催準備総合計画(4次)	開催準備総合計画(5次)			
			競技会場地市町村選定基本方針 競技会場地市町村選定基準	県・会場地市町村の業務 分担・経費負担細目			開催基本構想								
会場地選定			総経合開・閉会式会場選定基本 方針	総経合開・閉会式会場決定		冬季大会における競技会場地市町村希望調査 選定・決定		競技会場地市町村選定・ 決定(公開競技)		競技会場地市町村選定・決定(デモンストレーションスポーツ)					
			競技施設基準(暫定版)	競技施設整備計画		総経合開・閉会式会場施設整備		競技会場施設整備(総経合開・閉会式会場を除く各競技会場)							
総務企画	競技施設等									情報通信基本方針	情報通信基本計画	情報通信システムの整備、関係機関調整等		情報通信本部	
										文化プログラム基本方針	文化プログラム実施計画	文化プログラム募集			
	文化プログラム											総合案内基本方針	歓迎・接伴計画の策定、総合案内所等の整備等		
	総合案内												行幸啓・御成り計画、警備計画	行幸啓本部	
	行幸啓等														
競技運営	競技運営		競技役員等編成基本方針	競技役員等に関する基礎調査	実施予定競技選択基本方針	公開競技実施基本方針			記録業務基本方針	リハ大会開催基準事項	記録業務基本計画				
			競技役員等養成基本方針		競技運営基本方針	デモスポ実施基本方針		デモスポ実施競技検討・選定			競技開催日程決定				警備本部
	競技用具		競技役員等養成基本計画	審判員・要資格運営員 養成計画	競技用具整備基本方針	競技用具整備要項									
広報・ 県民運動	広報			広報基本方針、基本計画 マスコットキャラクターの 検討・選定		大会愛称、スローガン 募集・決定				ダンス、イメージソング 募集・決定	開催決定イベント		開催1年前イベント	報道本部 全国報道者会議	
						広報活動の推進(ホームページ、広報紙、ポスター、懸垂幕、横断幕、記録映像、報道機関等を通じた広報)									
	県民運動					県民運動基本方針・基本計画					県民運動の推進 ボランティアの募集・養成				
宿泊・衛生	宿泊							宿泊基礎調査	宿泊施設実態調査		宿泊準備の推進(配宿計画・調整等)			宿泊本部	
								宿泊基本方針	宿泊基本計画			標準献立作成方針	標準献立表の作成、講習会の開催等		
	衛生							医事衛生基本方針	医事衛生基本計画		医療救護、食品衛生対策、環境衛生対策、防疫対策、馬事衛生対策等の実施			救護本部	
輸送・交通	輸送・交通							輸送交通基礎調査	輸送交通基本計画	輸送交通業務指針				輸送本部	
								輸送交通基本方針				交通規制計画			
											全国・会場地・閉会式会場輸送計画等				
式典・会場	式典							式典基本方針	式典基本構想	式典基本計画	式典準備の推進(式典演技、式典音楽、炬火リレー、リハーサル等)			式典本部	
												会場管理基本方針	会場管理体制の整備		
	会場													警備本部	
警備・消防	警備・消防								警備・消防防犯基本方針	警備・消防防犯基本計画	警備・消防防犯準備の推進(業務指針・マニュアル等作成、関係機関調整等)			消防防犯本部 全スボ大会 実施本部	
全国障害者スポーツ大会					競技会場地市町村選定・決定(個人・団体競技)				オープン競技実施基本方針	競技会場地市町村選定(オープン競技)				リハーサル大会 (プレ大会)	
					全障スボ開催に向けた課題の整理		国スポとの一体的な開催に向けた構想の検討				競技役員等の養成、ボランティア募集・養成等				
[募金・協賛]	[募金・協賛]								募金・企業協賛推進 基本方針・要項					募金・企業協賛活動の推進	
国体開催県		愛媛県		福井県		茨城県	-	三重県	栃木県	鹿児島県	佐賀県	滋賀県	青森県	宮崎県	長野県

第82回国民スポーツ大会(本大会)・第27回全国障害者スポーツ大会(冬季大会)

最終総会 ⇒ 解散

大会
報告書

第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 長野県準備委員会会則及び各種方針等の改正

本県を令和 10 年（2028 年）開催の第 82 回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会）の開催申請書提出県として決定した旨の通知が、令和 2 年 10 月 19 日付けで公益財団法人日本スポーツ協会から発出されたことに伴い、下記の会則及び各種方針等の必要の改正を行う。

1 改正の概要

(1) 開催年

開催年について、「2027 年」を「令和 10 年（2028 年）」に改める。

(2) 大会の名称

大会名称について、「国民体育大会」を「国民スポーツ大会」に、「国体」を「国スポ」に改める。

(3) 県準備委員会の名称

県準備委員会の名称について、「第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会」を「第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会」に改める。

2 施行日

県準備委員会総会における議決日

3 留意事項

(1) 開催年の変更により内容の変更を伴う計画の改正については、所掌の専門委員会での審議を経て、別途常任委員会において改正を行う。

(2) 改正後の会則については、施行日以降に県準備委員会委員に通知する。

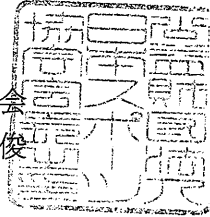
番号	方針等の名称
1	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会準備委員会会則
2	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会開催基本方針
3	総会から常任委員会への委任事項
4	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会準備委員会専門委員会規程
5	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会競技会場地市町村選定基本

	方針
6	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会競技会場地市町村選定基準
7	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会総合開・閉会式会場選定基本方針
8	第 82 回国民体育大会県及び会場地市町村の業務分担・経費負担基本方針
9	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会開催準備総合計画
10	第 82 回国民体育大会県及び会場地市町村の業務分担・経費負担細目
11	第 82 回国民体育大会冬季大会 競技会場地市町村選定基本方針
12	第 82 回国民体育大会冬季大会競技会場地市町村選定基準
13	第 82 回国民体育大会冬季大会県及び会場地市町村の業務分担・経費負担基本方針
14	第 82 回国民体育大会冬季大会県及び会場地市町村の業務分担・経費負担細目
15	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会競技役員等編成基本方針
16	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会競技役員等養成基本方針
17	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会競技役員等養成基本計画
18	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会競技運営基本方針
19	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会実施競技選択基本方針
20	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会審判員・要資格運営員養成計画
21	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会広報・県民運動専門委員会部会設置要項
22	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会広報基本方針
23	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会広報基本計画



長野県知事 阿部 守一 様
長野県教育委員会
教育長 原山 隆一 様
公益財団法人長野県スポーツ協会
会長 阿部 守一 様

公益財団法人日本スポーツ協会
会長 伊藤 雅 俊



第 82 回国民スポーツ大会の開催年の変更について（通知）

平素より当協会スポーツ推進事業に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、本年 10 月に鹿児島県にて開催を予定しておりました「第 75 回国民体育大会及び第 20 回全国障害者スポーツ大会」（以下、「鹿児島国体・鹿児島大会」という）につきましては、去る 6 月 19 日、当協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁、鹿児島県の 4 者により、「鹿児島国体・鹿児島大会は、今年の秋には開催しない」、「鹿児島国体・鹿児島大会は延期することとし、具体的な開催時期については、可能な限り早期の結論を得るべく、引き続き、調整・検討を継続する」ことを決定いたしました。

以降、貴県をはじめとする後催県への意見聴取及び調整の結果、9 月 25 日開催の「鹿児島国体・鹿児島大会開催時期決定に係る 4 者トップレベル会議」において、「鹿児島国体・鹿児島大会を令和 5（2023）年に開催すること」に合意するとともに、当協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁の 3 者にて「令和 5（2023）年、令和 6（2024）年に開催が内定していた佐賀県及び滋賀県における国民スポーツ大会本大会及び全国障害者スポーツ大会については、それぞれ令和 6（2024）年、令和 7（2025）年に開催することとし、以降の開催県についても 1 年順送りを基本として開催時期を定めることとする」旨を合意いたしました。

その後、去る 10 月 15 日開催の国民体育大会委員会にて、貴県を令和 10（2028）年開催の第 82 回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会）の開催申請書提出県として決定いたしましたので通知いたします。

つきましては、このたびの対応に伴い、「国民体育大会開催基準要項」等関連規程に記載の諸準備につきまして、大会開催年の 5 年前の令和 5（2023）年の大会開催地の内定に向け、万全を期されますようお願い申し上げます。

※ 「国民体育大会」は、スポーツ基本法の改正に伴い、令和 5（2023）年から「国民スポーツ大会」と大会名称を変更いたします。なお、「国民スポーツ大会」を大会名称としての適用は、令和 6（2024）年の第 78 回大会から適用いたします。

【本件に関するお問合せ先】

国体推進部国体課

TEL : 03-6910-5808

E-mail : kokutai@japan-sports.or.jp

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会
「競技会場地市町村」の選定について

1 第 82 回国民スポーツ大会「競技会場地市町村」の選定について

(1) 「本大会」の選定状況

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設	選定
1	陸上競技		全種別	松本市	松本平広域公園陸上競技場	1次 内定
2	水泳	競泳	全種別	長野市	長野運動公園総合運動場総合市民プール (アクアウイング)	
		飛込	全種別			
		水球	少年男子 女子			
		アーティスティックスイミング	少年女子			
		オープンウォータースイミング			調整中	
3	サッカー		成年女子	長野市	南長野運動公園総合球技場 (長野 U スタジアム) 長野運動公園総合運動場陸上競技場	2次 内定
			少年男子	松本市	松本平広域公園総合球技場 (サンプロアルウィン) 松本平広域公園芝生グラウンド 松本平広域公園球技場 松本市サッカー場	
			少年女子	大町市	大町市運動公園サッカー場 大町市運動公園陸上競技場	
4	テニス					調整中
5	ボート		全種別	下諏訪町	下諏訪ローイングパーク	1次 内定
6	ホッケー					調整中
7	ボクシング		成年男子 成年女子 少年男子	東御市	東御中央公園第一体育館	2次 内定
8	バレーボール	6人制	成年男子 成年女子	松本市	松本市総合体育館	
			少年男子	大町市	大町市運動公園総合体育館	
			少年女子	安曇野市	安曇野市新設体育館(仮称)	
		ビーチバレー ボール	少年男子 少年女子	高森町	高森町ビーチバレーボール場(仮称)	3次 内定
9	体操	競技	全種別			調整中
		新体操	少年男子 少年女子	千曲市	更埴体育館(ことぶきアリーナ千曲)	4次 内定
		トランポリン	男子 女子	須坂市	須坂市北部体育館	
10	バスケットボール		全種別	長野市	真島総合スポーツアリーナ (ホワイトリング) 長野運動公園総合運動場総合体育館 南長野運動公園総合運動場体育館	1次 内定

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設	選定
11	レスリング		成年男子 少年男子 女子	小諸市	小諸市総合体育館	1次 内定
12	セーリング		全種別	諏訪市	諏訪市特設セーリング会場	
13	ウエイトリフティング		成年男子 少年男子 女子	安曇野市	安曇野市三郷文化公園体育館	2次 内定
14	ハンドボール		全種別	千曲市	更埴体育館(ことぶきアリーナ千曲) 戸倉体育館 戸倉上山田中学校体育館	
			成年女子	東御市	東御中央公園第一体育館	
			少年男子	上田市	上田市自然運動公園総合体育館	
15	自転車	トラック・レース	成年男子 少年男子 女子	松本市	松本市美鈴湖自転車競技場	
		ロード・レース	成年男子 少年男子 女子	富士見町	富士見町特設自転車ロード・レース コース	
16	ソフトテニス		全種別	上田市	上田市新設テニスコート	1次 内定
17	卓球		全種別	岡谷市	岡谷市民総合体育館(スワンドーム)	
18	軟式野球		成年男子	松本市	松本市野球場 松本市四賀球場	2次 内定
				上田市	県営上田野球場	
				諏訪市	しんきん諏訪湖スタジアム	
				茅野市	茅野市運動公園野球場	
				佐久市	佐久総合運動公園野球場	
19	相撲		成年男子 少年男子	木曽町	木曽町民相撲場	1次 内定
20	馬術		全種別			調整中
21	フェンシング		全種別	箕輪町	箕輪町社会体育館	4次 内定
22	柔道		成年男子 少年男子 女子	佐久市	長野県立武道館	2次 内定
23	ソフトボール		全種別	伊那市	伊那スタジアム 伊那市営野球場 美すざスポーツ公園運動場 富士塚スポーツ公園運動場 高遠スポーツ公園総合運動場	1次 内定
24	バドミントン		全種別	塩尻市	塩尻市総合体育館 (ユメックスアリーナ)	2次 内定
25	弓道		全種別	飯田市	県営飯田弓道場	1次 内定

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設	選定
26	ライフル 射撃	CP	成年男子			調整中
		50m、10m、AP	全種別			
		BR、BP	少年男子 少年女子			
27	剣道		全種別	中野市	中野市民体育館	2次 内定
28	ラグビーフットボール	15人制	少年男子	上田市	サニアパーク菅平	1次 内定
		7人制	成年男子 女子			
29	スポーツクライミング		全種別	大町市	大町市運動公園特設スポーツクライ ミング会場	3次 内定
30	カヌー	スプリント	全種別	飯山市	北竜湖特設カヌースプリント会場	
		スラローム	成年男子 成年女子	高森町	高森町新設カヌー競技場	
		ワイルドウォーター				
31	アーチェリー		全種別	佐久市	佐久総合運動公園陸上競技場	1次 内定
32	空手道		全種別	佐久市	長野県立武道館	2次 内定
33	銃剣道		成年男子 少年男子	塩尻市	塩尻市総合体育館 (ユメックスアリーナ)	
34	クレー射撃		成年	辰野町	長野県営総合射撃場	3次 内定
35	なぎなた		成年女子 少年女子	松本市	松本市総合体育館	2次 内定
36	ボウリング		全種別	長野市	ヤングファラオ	
37	ゴルフ		成年男子 少年男子 女子	軽井沢町	軽井沢72ゴルフ	3次 内定
38	トライアスロン		成年男子 成年女子			調整中
39	高校野球	硬式		長野市	南長野運動公園総合運動場野球場 (長野オリンピックスタジアム) 長野運動公園総合運動場県営野球場	1次 内定
		軟式		飯田市	綿半飯田野球場	2次 内定

	競技数	種目数	市町村数
第1次選定(H30.11.9)	14	18	11
第2次選定(R元.7.31)	16	18	15
第3次選定(R2.3.31)	5	5	5
第4次選定(R2.11.18)	2	3	3
調整中	7	9	—

注1) 複数種目からなる競技については、一部の種目における競技会場地市町村が選定された場合でも1競技としてカウントしている。

注2) 市町村数は、実数ではなく、第1次・2次・3次・4次選定ごとに該当する数を記載している。

(2) 「冬季大会」の選定状況

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設	選定
1	スキー	ジャイアントスラローム	全種別	飯山市	戸狩温泉スキー場	3次 内定
		スペシャルジャンプ	成年男子 少年男子		市営飯山シャンツェ	
		コンバインド	成年男子 少年男子		市営飯山シャンツェ 長峰クロスカントリースキーコース	
		クロスカントリー	全種別		長峰クロスカントリースキーコース	
2	スケート	スピードスケート	全種別	長野市	長野市オリンピック記念アリーナ(エムウェーブ)	4次 内定
		フィギュアスケート	全種別		長野市若里多目的スポーツアリーナ(ビッグハット)	
		ショートトラック	全種別	南牧村	帝産アイススケートトレーニングセンター	
3	アイスホッケー	成年男子 少年男子	軽井沢町	軽井沢風越公園アイスアリーナ	調整中	

(参考)

※ 第82回国民スポーツ大会は、開催年が令和9年(2027年)から令和10年(2028年)に1年延期となった。

(令和2年10月19日付け公益財団法人日本スポーツ協会会長(通知))

これにより、(公財)日本スポーツ協会における実施競技の決定時期についても、令和3年(2021年)3月末から令和3年度(2021年度)中に変更された。また、上記実施競技(種目・種別を含む。)が変更になる可能性がある。

2 第27回全国障害者スポーツ大会「競技会場地市町村」の選定について

No	区分	競技名	障害区分※2			市町村名	開催予定施設	選定
			身体障がい	知的障がい	精神障がい			
1	個人競技	陸上競技	○	○	—	松本市	松本平広域公園陸上競技場	1次 内定
2		水泳	○	○	—	長野市	長野運動公園総合運動場 総合市民プール	
3		アーチェリー	○	—	—	佐久市	佐久総合運動公園陸上 競技場	
4		卓球	○	○	○	岡谷市	岡谷市民総合体育館	
5		フライングディスク	○	○	—			調整中
6		ボウリング	—	○	—	長野市	ヤングファラオ	1次 内定
7		ボッチャ	○※1 重度	—	—	千曲市	更埴体育館(ことぶきアリーナ千曲)	3次 内定
8	団体競技	バスケットボール	—	○	—	長野市	真島総合スポーツアリーナ 長野運動公園総合運動 場総合体育館	1次 内定
9		車いすバスケットボール	○	—	—		南長野運動公園総合運 動場体育館のいずれか	
10		ソフトボール	—	○	—	伊那市	伊那スタジアム 伊那市営球場	
11		グラウンドソフトボール	○	—	—		富士塚スポーツ公園運動場 美すずスポーツ公園運動場 のいずれか	
12		フットベースボール	—	○	—			
13		バレーボール		○	—	—	安曇野市	安曇野市新設体育館 (仮称)
			—	○	—	松本市	松本市総合体育館	
			—	—	○	大町市	大町市運動公園総合体 育館	
14	サッカー	—	○	—	松本市	松本平広域公園総合球技場 (サンプロアルウィン) 松本平広域公園芝生グ ランド 松本平広域公園球技場 松本市サッカー場 のいずれか		

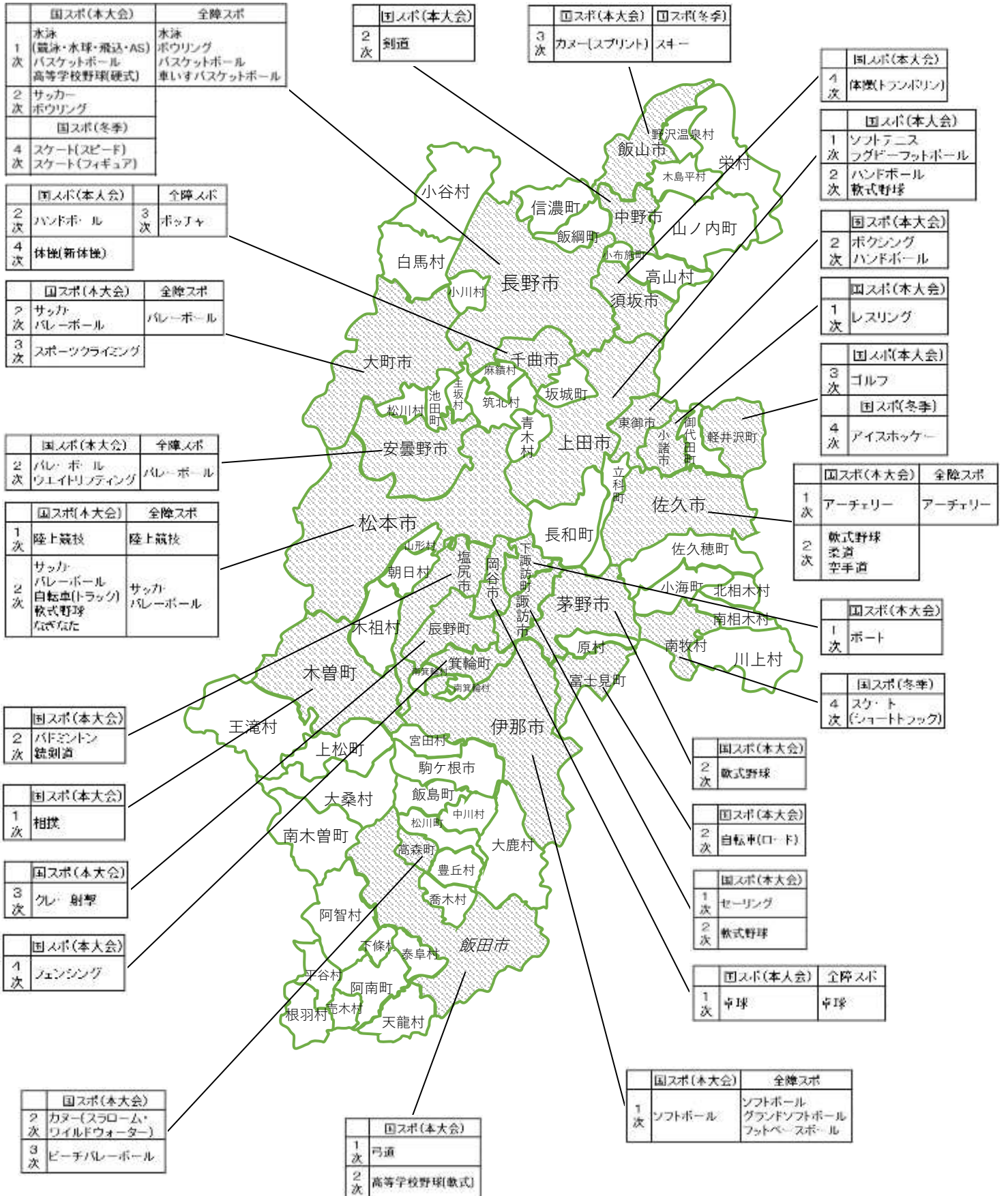
凡例) ○：競技あり、—：対象競技なし

※1 ボッチャは、2021年三重大会から実施予定

※2 身体障がいは身体障害者福祉法に基づく身体障害者手帳の、知的障がいは厚生事務次官通知による療育手帳の、精神障がいは精神保健法及び精神障害者福祉に関する法律に基づく精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者

	競技数	市町村数
第1次選定 (R元. 7. 31)	個人5、団体5	5
第2次選定 (R2. 3. 31)	個人0、団体2	3
第3次選定 (R2. 11. 18)	個人1、団体0	1
調整中	個人1、団体0	—

- ・国スポ(本大会・冬季大会) 競技会場地市町村(第1次選定～第4次選定) 34競技 / 26市町村
- ・全障スポ 競技会場地市町村(第1次選定～第3次選定) 個人6競技・団体7競技 / 8市



報告事項 3

公益財団法人日本スポーツ協会国民体育大会委員会
における決定事項について

国民体育大会の延期開催に関する規定化について

事務連絡

令和3年(2021年)1月22日

市町村スポーツ振興担当課長 様
国スポ・全障スポ正式競技団体の代表者 様

長野県教育委員会事務局 国体準備室長

国民体育大会の延期開催に関する規定化について

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会の本県開催にあたり、日ごろから御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件について、令和3年1月5日付けで公益財団法人日本スポーツ協会事務局長から別添のとおり通知がありましたのでお知らせします。

なお、同通知については、日本スポーツ協会のホームページにも掲載されていますので御参照ください。<https://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid1067.html>

記

【延期開催の規定化の概要】

- 国民体育大会の開催については、日本スポーツ協会が定める「要項」上、これまで中止の規定しかなかったが、延期の規定が新たに設けられた。
- 大会開催県が開催延期を希望する場合、延期となった大会の開催年は、開催地が決定している年又はこれに準ずる年*のうち、最も開催年が遅い年の翌年とする。

<令和3年以降の大会開催順序>

開催地が決定している年				内定している年		内々定している年		
R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
三重	栃木	鹿児島	佐賀	滋賀	青森	宮崎	長野	群馬

*現時点では、令和7年と8年が「これに準ずる年」にあたる。

長野県教育委員会事務局国体準備室
(室長) 滝沢 裕之 (担当) 一由 哲也、犬飼 琢生
住 所 長野市大字南長野字幅下692の2
電 話 026-232-0111 (内線4476)
026-235-7442 (直通)
ファクシミリ 026-235-7451
電子メール kokutai@pref.nagano.lg.jp

第 2 回 JSP0 国体発第 183 号
令 和 2 年 1 月 5 日
(3)

長野県教育委員会事務局 スポーツ課 御中

公益財団法人日本スポーツ協会
事務局長 根本 光 憲
(会 印 省 略)

国民体育大会関係決定事項等について (通知)

平素より当協会スポーツ推進事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、先般 12 月 10 日に開催いたしました令和 2 年度第 3 回国民体育大会委員会において、下記の件について決定しましたので通知いたします。

なお、資料につきましては、日本スポーツ協会 HP にて PDF 版を公開いたします。

以下のページからダウンロードの上、ご参照ください。

URL : <http://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid/1067/Default.aspx>

【決定事項】

1. 第 78 回冬季大会の開催地について…………… 資料No.1
 - 開催地が未定となっている 2024 年の第 78 回冬季大会について、2021 年が国民体育大会開催基準要項に定める開催決定の時期である大会開催の 3 年前となることから、その開催地の選定及び決定について、伊藤会長と大野国体委員長に一任することが承認された。
本件は、令和 3 年 1 月 14 日開催の第 4 回理事会に付議される。
2. 第 85 回大会 (奈良県) の開催申請書提出順序について…………… 資料No.1
 - 提案のとおり第 85 回大会 (2031 年) の開催地として奈良県が、開催申請書提出順序了解県に承認された。

3. 開催基準要項の改定について…………… 資料No.2
 - 国民体育大会の延期開催に関する規定化について、提案のとおり承認された。主な改定内容は以下のとおり。なお、本改定の施行日は令和 2 年 12 月 10 日付とする。

<主な改定内容>

【国民体育大会開催基準要項】

▶ 第 7 項

- ・ 第 16 項の改定に伴い、第 7 項 3) 及び 4) に、「本要項第 16 項に規定する場合を除き」を追記。

▶ 第 16 項

- ・ 項目に「及び延期の対応」を追記
- ・ (1) について、大会開催県に適用されていた同項の取り扱いを、開催県に限定しない「国内において」に変更。併せて、不慮の災害について、「災害その他の事由が発生した場合」に変更。
- ・ (2) 及び (3) について、「災害その他の事由」の内容及び状況を追記。
- ・ (4) について、大会を延期する場合の手続きについて追記。
- ・ (5) 延期開催に関する成績の取扱い及び参加資格の対応について追記。

国民体育大会開催基準要項

【国民体育大会開催基準要項改定案】

7 開催の基本方針

(略)

(2) 大会の開催時期及び期間並びに会期

1) 大会の開催時期は、次のとおりとする。

ただし、開催地の気象その他の事情により変更することができる。

① 冬季大会：12月～2月末日

② 本大会：9月中旬～10月中旬

[注] 公開競技については、当該大会開催年度4月1日以降、本大会会期内まで

2) 大会の開催期間は次のとおりとし、特別な事情がない限り、延長することはできない。

① 冬季大会：5日間以内

② 本大会：11日間以内

3) 大会の会期は、本要項第16項に規定する場合を除き、開催3年前に日本スポーツ協会が開催県と協議して決定する。

4) 競技会の会期は、本要項第16項に規定する場合を除き、開催3年前の12月31日までに、日本スポーツ協会が中央競技団体及び開催県と協議して決定する。

5) 開催県内では、大会の開催期間中及びその1週間前に他の競技的催し物等を実施することはできない。

(略)

1.6 大会開催の可否決定及び延期の対応

(1) 国内において大会開催県が、大会開催時までには又は会期中に不慮の災害その他の事由が発生したに於いた場合は、日本スポーツ協会が審議の上、文部科学省及び当該大会開催県と協議し、日本スポーツ協会が予定された会期における開催の可否を決定する。

この場合、予定された会期において実施不可能な競技が3分の2程度に達した時は、予定された会期での大会開催を中止するものとする。

(2) (1)において、「災害その他の事由」とは、次に掲げるものをいう。

- 1) 自然災害（暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火その他の異常な自然現象による被害）
- 2) 人為災害（火災や大気汚染など都市災害、交通事故、管理災害、環境災害）
- 3) 特殊災害（テロ、化学物資の漏洩など自然現象以外が要因で発生する災害）
- 4) その他これに類する事象（感染症の蔓延や拡大防止を事由とするものを含む）

(3) (1)に掲げる場合において、次に掲げるいずれかの状況が生じているときには、(4)に示すところに従い、大会の開催を延期することができるものとする。

- 1) 全国的に社会経済活動に極めて重大な支障が生じている状況
- 2) 全国的に一定期間を超えてスポーツ活動や大規模イベント開催が著しく制限さ

れる状況

- 3) 実施競技の3分の2以上で全国的に予選会（本要項第18項に定める都道府県大会及びブロック大会をいう。）の開催が困難な状況
- (4) (3)に従い大会の開催を延期する場合には、次に示す手続に従うものとする。
 - 1) 当該大会開催県が延期を希望する場合は、(1)に示す開催中止の決定から1カ月以内を期限として、日本スポーツ協会に開催の延期を申請する。期限内に申請が行われない場合は、当該大会は中止するものとする。
 - 2) 日本スポーツ協会は、前号の申請を受けた場合、文部科学省と協議し、当該大会開催の延期の可否を決定する。
 - 3) 前号により延期が認められる場合、当該大会の開催年及び開催時期は、原則として次の通りとする。
 - ① 冬季大会：開催地が決定、内定又は開催申請書提出順序了解していないいずれかの年
 - ② 本大会：開催地が決定している年又は6)によりこれに準ずる年のうち、最も開催年が遅い年の翌年
 - 4) 前号により開催する大会回数は、前年に開催の大会に順次付するものとし、実施競技、実施種目及び参加都道府県数については、原則として当初予定していた大会の通りとする。
 - 5) 3)により延期された大会の開催年以降に、開催地が内定し又は開催申請書提出順序了解されていた各大会については、開催年をそれぞれ1年延期するものとする。ただし、冬季大会の開催年についてはこの限りではない。
 - 6) 開催地が内定していた各大会については、前号により開催年を延期するのは1回限りとし、当該延期後の開催年は、3)②において、開催地が決定している年に準ずる年として扱うものとする。
 - 7) 3)による延期開催については、当該大会につき1回限りとする。
- (5) 延期開催に関する成績の取扱い及び参加資格の対応については、別に細則第7項で定める。

18 都道府県大会及びブロック大会

- (1) 正式競技については、大会の予選会として次のとおり都道府県大会を開催するものとする。
 - 1) 都道府県体協等は、都道府県において大会の予選会を兼ねた都道府県大会を開催する。
 - 2) 都道府県大会は、会場地市町村等の共催又は後援の下に開催する。
 - 3) 都道府県体協等は、市町村の体育・スポーツ協会が当該市町村大会を開催できるよう援助する。
- (2) 参加者は、実施要項に基づき都道府県主催団体に申込み。大会の予選会としてブロック大会を開催する必要がある競技がある場合は、原則として本要項第12項のブロック区分によるブロック大会を次のとおり開催するものとする。
 - 1) ブロック大会は、各ブロック内の関係都道府県体協等の共催のもと、ブロック

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会 1年延期に伴う正式競技の決定時期について

事務連絡

令和3年(2021年)3月23日

市町村スポーツ振興担当課長 様
国スポ・全障スポ正式競技団体の代表者 様

長野県教育委員会事務局 国体準備室長

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会1年延期
に伴う正式競技の決定時期について

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会の本県開催にあたり、日ごろから御理解、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件については、令和2年10月6日付けで事務連絡したところですが、令和3年3月18日付けで公益財団法人日本スポーツ協会事務局長から別添のとおり通知がありましたのでお知らせします。

記

【第4期実施競技選定について】

令和2年度中での選定完了にて取り進めていた標記の件について、新型コロナウイルス感染拡大の影響により選定作業を一時中断していたことや、昨年開催予定であった鹿児島国体が延期となったことに伴い、第4期実施競技選定期間(第82回～第85回大会)も1年延期となったことから、選定完了を令和3年度中(令和4年3月)として、選定作業を再開することが承認された。

長野県教育委員会事務局国体準備室
室長：滝沢 裕之 担当：一由 哲也
TEL：026-235-7442 (直通)
FAX：026-235-7451
e-mail：kokutai@pref.nagano.lg.jp (所属)

[令和3年4月1日付けで
組織名が変更されます。]
[組織名]
国体準備室→国民スポーツ大会準備室
[新メールアドレス]
kokusupo@pref.nagano.lg.jp

抜 粋

第 2 回 JSP0 国体発第 222 号
令和 3 年 3 月 18 日

長野県教育委員会事務局 スポーツ課 御中

公益財団法人日本スポーツ協会
事務局長 根本 光 憲
(会 印 省 略)

国民体育大会関係決定事項等について (通知)

平素より当協会スポーツ推進事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、去る令和 3 年 3 月 4 日開催の令和 2 年度第 4 回国民体育大会委員会において、下記の件について決定しましたので通知いたします。

【決定事項】

5. 第 4 期実施競技選定について 資料No.5
- 今年度中での選定完了にて取り進めていた標記の件について、新型コロナウイルス感染拡大の影響により選定作業を一時中断していたことや、昨年開催予定であった鹿児島国体が延期となったことに伴い、第 4 期実施競技選定期間 (第 82 回～第 85 回大会) も 1 年延期となったことから、選定完了を 2021 年度中 (2022 年 3 月) として、選定作業を再開することが承認された。

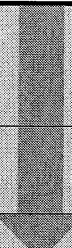




第4期（第82～85回大会）実施競技選定に係る取り組みスケジュール（案）

2021年3月4日

年月	理事会・国体委員会等	ワーキング（WG）	
2019年度	7月	●第3回国体検討小委員会（7/18） 実施競技の選定基準（基礎的条件）承認	○第1回WG（7/18） ・第3期の選定基準・評価項目の検証 ・第4期の選定基準・評価項目の検討
	8月	●第2回国体委員会（8/29） 実施競技の選定基準（基礎的条件）承認	○第2回WG（8/22） ・基礎的条件の確定 ・実施競技の選定基準（評価方法、評価項目）の検討 ・中央競技団体及び都道府県体育協会に対する書面調査内容（項目・評価方法・配点）の検討
	9月	◇第74回本大会(茨城県) 会期前(9/7-16)	
	10月	◇第74回本大会(茨城県) 本会期(9/28-10/8)	○第3回WG（10/21） ・実施競技の選定基準（評価方法、評価項目）の確定 ・中央競技団体及び都道府県体育協会に対する書面調査内容（項目・評価方法・配点）の検討
	11月	●第5回国体検討小委員会（11/8） 実施競技の選定基準（評価方法・評価項目）承認	○第4回WG（11/19） ・中央競技団体及び都道府県体育協会に対する書面調査内容（項目・評価方法・配点）の確定
	12月	●第3回国体委員会（12/12） 実施競技の選定基準（基礎的条件・評価方法・評価小目項目）承認	○第5回WG（12/25） ・中央競技団体及び都道府県体育協会に対する書面調査内容（項目・評価方法・配点）の確定及び評価基準の検討
	2020年1月	●第5回理事会（1/15） 実施競技の選定基準（基礎的条件・評価方法・評価項目）報告・了承 ◇第75回冬季大会(青森県)スケート・アイホ(1/29-2/2)	○第6回WG（1/24） ・中央競技団体及び都道府県体育協会に対する書面調査内容（評価基準・評価の観点）の検討
	2月	◇第75回冬季大会(富山県)スキー(2/16-19)	○第7回WG（2/26） ・中央競技団体及び都道府県体育協会に対する書面調査内容（評価基準・評価の観点）の確定
3月	新型コロナウイルス感染拡大に伴う各種対応のため選定作業一時中断		
2020年度	4月～12月	新型コロナウイルス感染拡大に伴う各種対応のため選定作業一時中断	
	2021年1月	新型コロナウイルス感染拡大に伴う各種対応のため選定作業一時中断	
	2月		○第8回WG（2月下旬） ・中央競技団体及び都道府県体育協会に対する書面調査内容（評価基準・評価の観点）の確定
3月	●第8回国体検討小委員会（3/4） 実施競技の選定基準（評価項目、評価基準、評価のポイント、配点）承認 ●第4回国体委員会（3/4） 実施競技の選定基準（評価項目、評価基準、評価のポイント、配点）承認 ●第6回理事会（3/5） 実施競技の選定基準（評価のポイント、配点）報告・了承 ●中央競技団体、都道府県体育・スポーツ協会に対する書面調査を実施		

第4期（第82～85回大会）実施競技選定に係る取り組みスケジュール ~~（案）~~

2021年3月4日

年月	理事会・国体委員会等	ワーキング (WG)
4月		
5月		
6月	<ul style="list-style-type: none"> ●中央競技団体、都道府県体育・スポーツ協会に対する書面調査締切（6月下旬） ●中央競技団体に対するヒアリングを実施（～11/30） 	○第9回WG（6月上旬） ・ヒアリング調査内容、評価方法等の確定、書面調査回収状況報告
7月	◇第32回オリンピック競技大会（7/23-8/8） 	
8月	◇東京2020/パラリンピック競技大会（8/24-9/5） 	
9月	◇第76回本大会（三重県） 会期前（9/4-14、9/18-20） 	
10月	◇第76回本大会（三重県） 本会期（9/25-10/5） 	
11月		
12月	●第6回国体検討小委員会（12月中旬） 各調査進捗状況 報告	○第10回WG（12月上旬） ・各調査結果のまとめ、総合評価
2022年 1月	◇第77回冬季大会（栃木県）スケート・アイホ（1/24-30）	○第11回WG（1月中旬） ・各調査結果のまとめ、総合評価 確定
2月	◇第77回冬季大会（秋田県）スキー（2/17-20）	○第12回WG（2月下旬） ・第4期実施競技確定
3月	<ul style="list-style-type: none"> ●第4回国体委員会（3月上旬） 第4期実施競技選定の結果をもとに、第82回～第85回大会の実施競技を承認 ●第6回理事会（3月中旬） 国体委員会承認の実施競技 審議、決定 ●加盟団体代表者会議（3月下旬） 第82回～第85回大会の実施競技を報告 	

2021年度

審議事項

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会
愛称・スローガンの制定について（案）


1 制定目的

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）を象徴し、広く県民に愛されるような愛称・スローガンを制定し、大会開催の気運を高める。

2 制定方法概要

募 集	方 法	一般公募とする インターネット（ながの電子申請サービス）・FAX・郵便はがき・専用 応募はがき
	期 間	50 日間程度
	作 品	○ 愛称：親しみやすく呼びやすい、長野県らしさあふれる言葉で表現され た、長野県の国スポ・全障スポの名前・呼び名。 「〇〇国スポ・全障スポ」「国スポ・全障スポ〇〇」などのように「国 スポ・全障スポ」の文字を必ず入れる。 ※「全障スポ」の略称は、今後変更される可能性あり。 【前回「やまびこ国体」「やまびこ大会」】 ○ スローガン：大会の趣旨や大会に向けた思いを印象づける言葉・キャ ッチコピー。 【前回「日本の屋根に手をつなぐ」「さわやかに あたたかく ひたむきに」】
	賞・賞金	○ 愛称 最優秀賞 1 作品（賞状・賞金 5 万円） 優秀賞 3 作品（賞状、賞金 1 万円） ○ スローガン 最優秀賞 1 作品（賞状・賞金 5 万円） 優秀賞 3 作品（賞状・賞金 1 万円）
周 知	<ul style="list-style-type: none"> ・ ポスター、チラシ（応募はがき付） ・ 県広報番組（ラジオ）、市町村広報誌 ・ インターネット（県HP）等 	
審 査	集 計	県準備委員会事務局で各200点程度選定
	1 次 （書面）	広報推進戦略部会員（6名）による投票により各50点程度選定
	2 次 （書面）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報推進戦略部会員（6名）による順位づけにより各25点程度選定 ・ 広報・県民運動専門委員会委員（46名）による投票（書面）
	商標調査	類似商標調査
	3 次	専門委員の投票結果を参考に、広報推進戦略部会により各5作品を選定
	最終選定	広報・県民運動専門委員会で候補案を作成（事前投票）
	決 定	県準備委員会常任委員会で決定 ※ 審査の公正を確保するため、決定までは公表しない

3 制定スケジュール予定

令和3年度	常任委員会	広報・県民運動 専門委員会	広報推進戦略部会
4月			愛称・スローガンの制定について検討（オンライン会議）
5月		「第3回広報・県民運動専門委員会（5/19）」愛称・スローガンの制定について審議	
6月	「第6回常任委員会（6/3）」愛称・スローガンの制定について決定 「第5回総会」へ報告		
7月			
8月			
9月	公募開始（募集期間：50日程度）		
10月			
11月	応募締切、選定開始（事務局で集計 各200点程度）		
12月			部会員による第1次選定（書面審査） （各200点→各50点） 部会員による第2次選定（書面審査） （各50点→各25点）
1月		委員による投票（書面）	
	類似商標の調査（事務局）		
2月			部会員による第3次選定（各25点→各5点）
3月	「常任委員会」最優秀賞1点・優秀賞3点決定	「広報・県民運動専門委員会」 最優秀賞1点・優秀賞3点選定	
令和4年度	公募型プロポーザルによるロゴデザイン制作業務委託		
	「常任委員会」「総会」で授賞式・ロゴデザイン発表		